

平成29年度予算見積調書

課室名：財務課
 担当名：施設企画担当
 内線：6645

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B24	県立学校グラウンド整備事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校建物等維持管理費	
事業期間	平成20年度～	根拠法令	なし				挑戦項目 分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業の概要 県立学校のグラウンドは、開校より年数が経過しており風雨による表土の流出や、使用に伴う劣化などで教育活動に支障をきたしている状況である。 そのため、表面の状態等が悪化したグラウンドを整備し、浮き石や凹凸、水捌けの悪さ等を改善する。 これにより、生徒が安心して安全に授業や部活動が行える環境を整備する。 グラウンドの代替地について、学校教育活動や部活動に支障のないよう整備する。 (1) 高等学校グラウンド整備事業 93,360千円 (2) 特別支援学校グラウンド整備事業 15,560千円 (3) 高等学校グラウンド代替地整備 72,326千円				5 事業説明 (1) 事業内容 流出した表土の補充・整正によるグラウンド整備工事を実施し、生徒の怪我の原因となる浮き石や凹凸、降雨後のグラウンド使用の支障となる水はけの悪さ、砂塵の発生等を改善する。 グラウンドの代替地について、学校教育活動や部活動に支障のないよう整備する。 ア 高等学校グラウンド整備事業 6校 93,360千円 イ 特別支援学校グラウンド整備事業 1校 15,560千円 ウ 高等学校グラウンド代替地整備 1校 72,326千円 (2) 事業計画 グラウンドは経年劣化するため定期的な改修が必要であり、全ての県立学校を計画的に改修する。 ア 平成29年度 (ア) グラウンド改修 7校 (県立高校6校、特別支援学校1校) (イ) グラウンド代替地整備 1校 イ 平成30年度以降 (ア) グラウンド改修 毎年7校整備予定 (3) 事業効果 生徒が安心して安全に授業や部活動が行える環境を整備する。 平成28年度 7校(春日部東高校、所沢西高校、吉川美南高校、鷲宮高校、川口北高校、大宮工業高校、大宮北特別支援学校) 平成27年度 7校(伊奈学園総合高校、与野高校、鳩山高校、南稜高校、滑川総合高校、春日部東高校、浦和特別支援学校) 平成26年度 6校(大宮東高校、川越工業高校、深谷第一高校、草加高校、新座総合技術高校、久喜北陽高校)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	181,246	県 債	180,000					1,246	75,251
前年額	105,995		105,000					995	